

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

目次

2

支部活動の思い出
(佐瀬支部長)

3

支部・本部総会案内

4

新年会報告

5

レイ大公開講座聴講

12

小学校応援・まちなか応援活動記録

14

地域ミーティング



新年会 2月1日 懐石料理「あみ定」

6

各部会活動

文化部・研修部・健康部
地域活動部

16

会員動向・編集後記

主 な 行 事

◇ 大津支部総会案内 平成28年4月20日(水)
13時30分よりレイカディア大学草津校で開催

3

本部総会合案内 平成28年5月26日(木)
13時30分よりレイカディア大学草津校で開催

◇ 28年度会員作品展
平成28年4月8日(金)～10日(日)
大津市生涯学習センターで開催

7

皆様のご参加をお待ちしています！

支部活動の思い出

支部長 佐瀬章男（25 期 生活・瀬田北）

平成 21 年瀬田地域の梅景さんから依頼されて瀬田北地区の幹事になった時は、担当地区の会員に徒歩で配布物を配るのは運動になると自分に言い聞かせて任務をこなしていた。

ところが 1 年後瀬田地域の副支部長を同じく梅景さんから頼まれてしまい、断る間もなく就任せざるを得なかった。副支部長に加えて元部会長の水谷さんから広報部会長を受けて急に多忙になってしまった。

大津支部の思い出は色々あって枚挙にいとまがないが、苦い思い出もありその中でも紙面で紹介できる一番の思い出と言え、平成 20 年 9 月 26 日に研修部のバス旅行で白山スーパー林道の日帰り旅行に参加した時のことだ。昼食はスーパー林道の北側にあった古民家風の店で囲炉裏を囲んで郷土料理をご馳走になり、ビールも入ってすっかりいい気持ちになった。当時は会員に知らない人が多く、昼食後早めにバスの座席に帰って一休みをしていた。だんだんに席も埋まりそろそろ出発かと思っていたら、「靴を間違えた人がいるので各自確認下さい」と世話役に告げられた。・・・靴を間違えるなんてバカな人が居るもんだ・・・自分の靴は特徴があるので絶対間違っていないはず・・・と決め込んで悠然とかまえていた。ところが 10 分経ってもまだ犯人は出てこない・・・一体どうなっているんだとイライラが募ってきたが・・・まだ犯人は分からない。世話役が「店には自分たちの団体しか入っていないのでもう一度各自の靴を確認下さい」とアナウンスがあり、その時ハッとした。何時もと何となく靴の履き心地が違うのだ。良く見ると特徴があるので絶対間違っていないはずの靴がメーカーもデザインも同じだが、自分の靴ではなかった。消え入る声で謝って靴を履きかえた時の気まずさは今でも思い出すことがある。バスが 20 分以上遅れて発車したときは、なぜもっと早く確認できなかったのかと自己嫌悪に陥ってしまった。幸いにして発車したバス内では犯人（自分）に対する非難の声は聞かれず、冷や汗だけですんだ。間違えた相手は成瀬さんで当時役員だったと記憶している。恰幅が良くがっちりしていた成瀬さんが平凡な体格の自分と同じ靴を履いていたのが今でも不思議だが、その事件があった後研修バス旅行は実施されなくなったので、今でもこの事件でバス旅行が廃止されたのでは・・・と感じる事が有る。その時バスで誰と一緒に座っていたかなど思い出せない事があるのに、靴の事は記憶から抹消できない。何事も思い込みと決めつけは間違いの元だが、この反省はいまだ生かされず、相変わらず失敗の多い毎日である。

その後数年して成瀬さんの訃報に接し、あの事件の後成瀬さんと話して謝っていない事を思い出したが、既に後の祭りであった。この事件は参加した会員はきっと覚えていると思われる。

瀬田の副支部長と広報部長を 2 年間務めた時、久保さんの急な退任で事務局長の役目が回ってきてさらに多忙となった。2 年前に増田さんの退任で支部長の大役を受けざるを得なくなったが、松岡事務局長始め役員各位のお蔭で何とか 2 年間の役務を終えることが出来た。



途中で寄った白川郷の民家

大津支部の益々発展を祈り、この間支部活動を支えて下さった多くの皆様に感謝します。

支部・本部 総会案内

第32回大津支部定期総会

- ◆ 日時：平成28年4月20日（水）13時30分～（受付開始：13時～）
- ◆ 会場：滋賀県立長寿社会福祉センター
大教室（1階）
（レイカディア大学草津校）

- ◆ 議案：
 1. 平成27年度事業報告
 2. 平成27年度収支決算報告
 3. 会則の一部改訂（案）
 4. 役員の一部改選（案）
 5. 平成28年度事業計画（案）
 6. 平成28年度収支予算（案）



昨年の支部総会

- ★ 同窓会年会費（2,000円）は、領収書と引換えに地域の役員にお支払い下さい。



28年度本部定期総会

- ◆ 日時：平成28年5月26日（木）13時～（受付開始：12時～）
- ◆ 会場：滋賀県立長寿社会福祉センター
大教室（1階）（レイカディア大学草津校）



昨年の本部総会

お願い：支部定期総会、本部定期総会への出欠については、配布された出欠回答ハガキにご記入のうえ、4月10日（日）必着でご返送下さい。

レイカ大津支部新年会を終えて

新年会実行委員長 植田 隆一（34期 地文・北大路）

レイカ大津支部新年会を平成28年2月1日（月）65名、当日参加2名の合計67名の参加で、懐石料理「あみ定」にて行いました。

新年会が無事終了出来たのは、支部長、事務局、実行委員の方々の絶大なる協力のおかげと感謝しております。紙面をお借りしてお礼申し上げます。有難うございました。又、あみ定の大会将が5,000円の予算の中で色々協力してくれた事も有り難かったです。

終えてみて、色々不行き届きあった事、誠に申し訳なく思っております。新年会の催しの中でビンゴの景品が少なかったこと。木本さん企画のギター奏者の村井さんの歌も好評でしたが、もう少し村井さんを盛り上げた余興にすべきであったと反省しています。

最後に、新年会効果での心の健康について、身体の健康よりも色々な人と出会ってコミュニケーションを図る心の健康の方が大切であると、最近の医学界で実証されつつあります。会員の皆様、常に良き出逢いを。



受付光景



瀬田北の松田さんの乾杯の音頭



村井さんのギター伴奏でカラオケ



事務局・河嶋さんの一本締め



2月5日にレイカディア大学大教室で必修講座聴講(講師 飯田忠義 NHK 京都文化センター)が行われました。その内容を報告します。作詩の小口太郎と作曲の吉田千秋のプロフィールから始まり、琵琶湖の自然や滋賀県民の誇りとしてこの歌を大切にしようと呼びかけられました。

小口太郎は、長野県諏訪湖岡谷市湊の村長の長男として明治30年8月30日に誕生した。[兄弟・姉妹は9人] 小学校時代から大変な文章家で、当時の日記帳を見るとこれが小学生かと驚くばかりの内容であった。[その中にも『湖水一周記』等周航歌の基を示すものもある] そして諏訪中学に進学才能を磨いたが、父が長男を手元に置きたく、それ以上の進学を許さなかった。しかし、又従兄弟の三高生、浜孝平の感化で三高進学を決心し、大正5年9月に入学した。三高時代には水上部と弁論部に所属して活躍した。この歌を作ったときは二十歳であった。大正8年9月に東大理学部物理学科に進み、長岡半太郎の下で勉学、在校中に「有線及び無線の多重通信法」に関する特許を日・米・独・仏・伊・加・濠の諸国で取るなど、早熟の天才ぶりを発揮した。卒業後は航空研究所に入り、今日の電子顕微鏡に当る原理を懸命に研究したが、十分な成果を上げる前に病になりついには失恋して、13年5月に自殺した。趣味としては水彩画や楽器演奏(バイオリンなど)もあった。[これらの内容は、飯田さんが40数年間にわたり地道に調査され、小口太郎の同級生や親族から聴取したものである]

さて、この歌の最初の発表は、大正6年6月28日恒例の琵琶湖周航の第二夜、今津の旅籠で中安治郎が「小口がこんな歌を作った」と部員に紹介したところから始まる。同行の谷口謙亮が試みに当時三高の中で流行していた『ひつじぐさ』のメロディーに合わせて歌ってみると思いがけず良く合うので皆喜んで合唱した。これが周航歌誕生の発端であった。しかし、小口は『奈良の都』の曲に乗せたかったようである。



『ひつじぐさ』の作曲は誰がしたのか。この調査は困難を極めたようです。英国民謡の『Water Lilies』とは異なっており、それが輸入された痕跡も無かった。この詩は明治43年3月『英語青年』誌に『睡蓮』として翻訳発表されていた。[訳者石川林四郎＝コンサイス辞典の著書で有名] しかし、この歌詞も三高に入った『ひつじぐさ』とは言葉が違う。堀さんの調査で、吉田千秋の存在が判明した。しかし、東京から新潟県に転居したとしかわかっていなかった。平成5年、滋賀県今津町が琵琶湖周航歌に因むイベントを企画した時、今津の実行委員会が「吉田探し」を『新潟日報』に依頼したことが奇跡を生んだ。遂に詳細な消息が判明した。

吉田千秋は歴史地理学者(各地の地名研究)として高名な吉田東伍博士(早稲田大学教授)の次男[兄弟・姉妹7人]として明治28年に生まれ、東京府立四中から東京農大に進んだが、早くより結核を患い、大正8年24歳で亡くなった。その間、静養がてらに独学で語学、音楽、絵画などに趣味を広げ、晩年には仏教だけではなく、キリスト教など宗教にも強い関心を持っていたようである。この人も小学時代に『SHONEN』と題する冊子を220号以上も作成し、作曲も200曲以上ともいわれている。讃美歌的な曲である『ひつじぐさ』は、大正4年8月『音楽界』という雑誌に発表されたものである。この『ひつじぐさ』の曲を三高に導入したのは「桜楽会」という音楽グループであった。

[部会便り]

「健康部」

～たのしく なかよく 元気よく！～

第3回グラウンド・ゴルフ大会報告

健康部 荒木 博美（28期 生活・唐崎）

1月15日(金)第3回大会が、びわこ文化公園で好天のもと開催されました。部長の荒堀さんの開会あいさつの後、33名が6組に分かれ、熱戦が繰り広げられました。実は私にとっては今回の大会は記念すべき日でした。これまでの2回は自分のゴルフ用品を持っていなかったの、先輩からの借り物で参加していました。それで何と2回ともホールインワンを出しました。これは面白い、これからもやってみようと考え、思い切ってクラブとボールを新調し、今大会に臨んだのです。ところがどっこい、ホールインワンどころかスコアもガタガタ、結果的には28位で、尻から数えて5番目で終わってしまいました。私にとってはどのホールも難しいなと思いましたが、皆さん同じ条件下、やはり経験と技術力の差が出たなとつくづく思いました。私的な結果はともかく、皆さんと和気あいあいと楽しく過ごし、無事に大会が終了できたことを感謝し、報告とします。



第3回ディスコン大会報告

健康部 安田 照美（33期 地文・皇子山）

2月22日(月)午前10時から瀬田公民館3階大講堂で第3回ディスコン大会を開催しました。今回は瀬田学区シニアクラブとの共催で、50名にのぼる参加者となり賑やかな大会になりました。



37期生すなわち在校生3名のゲスト参加もあり、レイ大関係者は全部で25名。人数が多いため、コートを2面使用し、8チームに分かれて、各チーム2回ずつの対抗戦となりました。シニアクラブは強豪との前評判通り、私達のチームは完敗してしまいましたが、最終的には他のレイ大チームが健闘されていて、互角の成績で幕となりました。締めめにニアピン賞を競うゲームが行われ、上位5名が賞品のペットボトル入りお茶を獲得しました。

「文化部」

～趣味をふかめて たのしく学ぼう！～

レイカ大津作品展開催のご案内

文化部の主要行事である作品展は、例年4月上旬の3日間に開催しています。この作品展にはサークル参加及び個人参加を頂いております。昨年は55名の方から80点の力作を出展頂きました。今年は案内の通り4月8日（金）から10日（日）に開催いたします。作品展会場（大津市生涯学習センター）前の膳所公園は桜の名所です。花見を兼ねて作品展をご覧いただければ幸甚でございます。

★開催日 平成28年4月8日（金）～10日（日）

★時 間 8日12時～17時、9日9時30分～17時、10日9時30分～15時

★会 場 大津市生涯学習センター 1F ギャラリー

大津市本丸町6-50 膳所公園向い、京阪・膳所本町駅徒歩5分

●駐車スペースが少ないので、できるだけ公共交通をご利用下さい



写真は昨年模様



「研修部」

～参加して 味わおう 知る楽しさを～

「研修部アンケート結果」

平成 28 年度の研修計画の参考とするため、過去の研修結果を参考に、自由記述形式でメールによるアンケートを行いました。

アンケート結果を自由記述のため数値的な把握ではないことをお断りして報告します。

1. 回答数 23 件

2. バスによる日帰り研修について

かつてバスによる日帰り研修が何度か実施されており、50 名とか 80 名の参加があったようです。平成 17 年に愛知万博、これに合わせて開港した中部国際空港を平成 18 年に見学するなど、タイムリーな企画に人気が集まりました。

また、美浜原子力発電所は関電の原発 PR の目的もあり、割安で実施できることから 2 度の見学が行われています。

そこで、費用を 5,000 円程度のバスによる日帰り研修について聞いてみました。

・参加する 65% どちらとも言えない 22% 参加しない 13%

どちらとも言えないという意見には行き先によるという付帯意見付きで、概してバスによる研修は支持されている印象でした。但し、観光目的のバス旅行なら自分で行くといった意見もあり、費用と企画次第というのが結論です。

3. 過去の研修で再度実施して欲しいところについて

バスによる研修で、淡路島震災記念公園、原発施設、白山スーパー林道などがありました。近場では住友活機園、市民病院の健康講座、公共施設見学（びわ湖ホール、公設卸売市場など）大津市内歴史探訪などが複数件希望されていました。

4. 新しく研修を希望するところについて

大津市内の神社・仏閣の見学、特定の講師による講話、企業見学（ダイハツ、麒麟ビール、UCC、コクヨなど）やヤンマーミュージアム、エコプラザ見学。

大津市外の歴史遺産（草津本陣、安土城、彦根城など）、

天ヶ瀬ダム地下トンネル、県・市議会傍聴、京都の伝統工芸めぐり、大阪黒門市場・道具屋筋の見学、神戸の「人と防災未来センター」見学、座禅・写経などいろいろな希望がありました。



会員の潜在的な研修意欲に応えるために、会則にうたう「会員の教養向上のための研修事業」に沿った魅力ある研修企画が望まれていると感じました。

「地域活動部」

～無理しない！ 出来る時に、出来ることを、出来る範囲で！～

地域社会への貢献活動に、ご参加いただきました会員の皆さん、有難うございました。

《活動報告》

◎ヨシ刈りシーズン各地区で多くの参加をいただき有り難うございます。

- *12月6日(日) 比叡地域：堅田・米プラザ前 (会員4名参加)
- *12月12日(土) 石山地域：石山螢谷公園前 (会員12名参加)
- *1月31日(日) 比叡地域：雄琴市民ヨシ刈り (会員11名参加)
- *2月6日(土) 比叡地域：下阪本七本柳公園 (会員参加者なし)
- *2月28日(日) 中央地域：膳所公園前 (会員8名参加)

本年度は瀬田唐橋公園が中止となり5か所に延36名の参加で、寒い季節にお疲れ様でした。

◎その他の動き

*スッキリ土隊連絡会議

2月9日市役所都市計画部主催で行われ、地域活動部より岩田副部長、中西委員が参加。次年度の活動の意見交換をしました。

*スッキリ土隊身分証明書が28年3月で終了します。28年度より3年間の新しい身分証明書が交付されますので更新手続きをしました。配布は4月予定。

*小学校応援活動の大津市教育委員会報告

2月15日市役所にて年間活動状況を報告しました。佐瀬支部長、地域活動部（門間、山口）3名で地域毎の実績と課題などを懇談しました。



<お知らせ>

平成28年度「ボランティア保険」更新手続き中です。

27年度加入カードをお持ちの方は自動的に更新します（4月に配布）。

いままで他で加入していたが変更したい方及び新たに加入希望の方は各地域相談員や役員に連絡ください。



大津市民ヨシ刈りに参加してきました

奥田 耕治 (33期 園芸・比良)

1月31日(日)にレイカ大津支部会報「かけはし」51号で案内と参加要請のあった雄琴・アクティバ琵琶「大津市民ヨシ刈り」に参加してきました。

昨年12月の琵琶湖大橋の「米プラザ」会場にも参加しましたので2回目です。8時45分の集合時間には十分間に合うように指定された会場に着きましたが、既に多くの近隣の老若男女の住民の方々や企業、各種団体の参加者が集まっていました。幸い1月とは思えない風の少ない暖かい日で絶好のヨシ刈り日和でした。ヨシ刈り会場の本部の真ん前に我がレイカ大津支部の2本の幟が陣取っており、その存在感は群を抜いて大変誇らしげにはためいていました。レイカ大津からは門間地域活動部長、岩田副支部長を筆頭にした8名と38期生の在校生の方が3名で計11名が参加。一般参加者約350名と地元学区住民150名で総数500名。主催者の挨拶に続いて再選されたばかりの越市長が激励の挨拶をされ、続いてヨシ刈りの方法や直径20cmのヨシの束を3本にまとめる方法などのレクチャーを実行委員から受けて準備体操をしていよいよ作業の開始です。

参加者にふるまわれる予定の豚汁のいい匂いの漂う中を足場の悪い現場に恐る恐るすり足で進入して慣れない鎌を使って周囲に気を配りながらの作業は思いのほか腰にきます。年齢と体力を考慮に入れているものの周りの若い奴らに負けてなるものかと張り切っては見たが長続きせずちょいちょい休みながらそれでも2時間近く刈り取りと刈り取ったヨシを束ねる作業に精を出し、傍目を気にしながら豚汁の配膳場所を見ると既に長蛇の列でした。比較的暖かい日であったとはいえ足元は冷え切っていたので早々に作業を中断して楽しみにしていた豚汁に舌鼓を打ち至福のひと時を過ごさせていただきました。

別の場所でコンサートや稚魚の放流をするとかで終了予定の時刻前には子供さんたちを中心にかなりの人数が移動したらしく作業中の人々は少なくなりましたが松明の束はうずたかく積もってきました。刈り取って束ねたヨシは乾燥の後3月12日(土)のびわ湖開きに合わせて17時から市内5か所で点火されます。少しはびわ湖の水質改善のお役に立てたのかなと小さな達成感と心地よい疲れに浸りながら帰路につきました。

尚、越市長にはレイカディア大学のPRをして一人ひとり握手して記念写真に納まってきました。市長とはいえ久しぶりに若い女性と握手したことを帰宅後家内に報告すると「アホか」と一蹴されましたが・・・



「膳所公園ヨシ刈り」に参加して

河嶋 文雄（35 期 陶芸・石山南郷）

2月28日朝9時30分に膳所公民館前に集合し、地域自治会より約120名、大津支部より8名レイカディア大学より1名の計9名参加しヨシ刈り・たいまつ作り・周辺清掃の3班に分かれ実施されました。晴天に恵まれ汗もかきましたが、けが人の出ることもなく、11時過ぎには無事に終了し、解散の運びとなりました。



12月12日(土)石山蛭谷公園前ヨシ刈り

レイカの参加者は12名で、当日は抜けるような青空の好天気。近くに合宿所のある京大、立命、龍大の漕艇部の若者が多数応援に出動し、1時間少して作業終了しました。



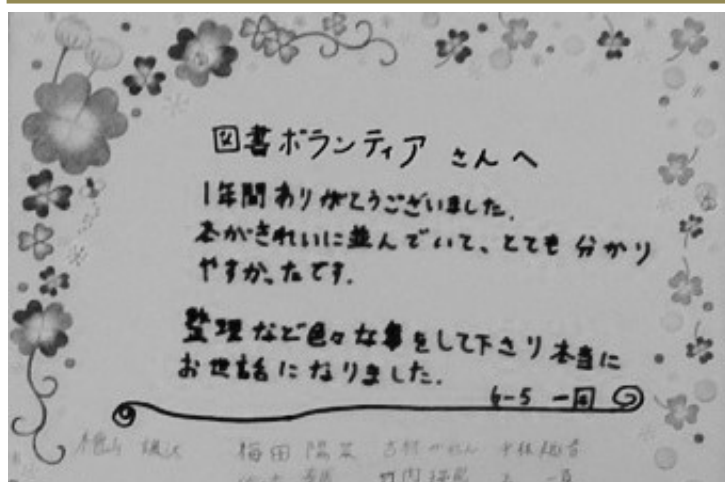
平成 27 年度小学校応援 集計表 (H27. 4 月～H28. 3 月) 平成 28 年 3 月 15 日現在

地 域	応 援 項 目	活 動 学 校 名	校 数	参加者(名)	回 数	摘 要	
						内在校生	内協力者
比 叡	剪定・同補助 (環境整備等含む)	伊香立、仰木の里、仰木の里東、 木戸、小松、真野北	6	74	10	4	
	図書整理	日吉台、堅田、伊香立	4	27	4		
	小 計	9 校		101	14	4	4
中 央	図書整理	平野、逢坂	2	120	27	7	
	小 計	2 校		120	27	7	
石 山	剪定・同補助 (環境整備等含む)	南郷、青山、石山、大石	4	79	7	1	
	家庭科(ミシン縫製)	大石	1	10	5		3
	小 計	4 校		89	12	1	3
瀬 田	剪定・同補助 (環境整備等含む)	瀬田北、瀬田、瀬田南、瀬田東、 瀬田幼稚園	5	218	15	14	18
	花壇づくり	瀬田東	1	85	14	24	21
	図書整理	瀬田南	1	107	80		10
	家庭科(ミシン縫製)	瀬田東	1	24	19		3
	行事応援	瀬田北	1	12	2		
	小学校応援説明会			23	1	5	1
		5 校		469	131	43	53
	合 計	20 校		779	184	55	60
26年度	合 計	20 校		649	168	32	23

平野小学校 6 年 5 組の皆さんより昨年に引続き感謝状を頂きました

図書整理の皆様へ

一年間有難うございました。本がきれいに並んでいて、とても分かりやすかったです。
整理など色々な事をして下さり本当にお世話になりました。 6-5 一同 H28.3.9



平成 27 年度まちなか応援活動記録 集計表 (H27. 4 月～H28. 3 月)

区分	まちなかスッキリ士隊	大津祭り	瀬田川リバプレ隊	囲碁将棋対局
4月			* 10日: 2名	* 大津老人 20日 1名 " 27日 1名 * 茶話本舗 21日 1名 * 真心南志賀 25日 1名 * 福寿荘 4日 1名 * みちくさ 10日 1名 * コンソルテ瀬田 16日 3名
5月			* 10日: 4名	* 大津老人 11日 1名 " 18日 1名 * 真心南志賀 23日 1名 * 福寿荘 2日 1名 * みちくさ 1、15日 1名 計 2名 * コンソルテ瀬田 21日 2名
6月	* 2日: 瀬田地域 6名 37枚	* 30日 * 募集開始	* 10日: 1名	* 大津老人 8日 1名 " 22日 1名 * 福寿荘 20日 1名 * みちくさ 19日 1名 * コンソルテ瀬田 26日 4名
7月	* 3日: 瀬田地域 4名 27枚	* 3日: 学生応募依頼 * 応募者締切り	* 10日: 1名	* 大津老人 6日 1名 " 13日 1名 * 福寿荘 11日 1名 * みちくさ 3日 1名 * コンソルテ瀬田 18日 4名
8月		* 応募者纏め 曳き手 14名 曳き手外 8名 山建て 13名 宵宮 14名	* 10日: 2名	* 大津老人 10日 1名 " 24日 1名 * 福寿荘 1日 1名 * コンソルテ瀬田 20日 4名
9月	「わかやま国体ボランティア」9月24日～30日 琵琶湖漕艇場にてボート競技の運営ボランティア参加。支部会員参加 58名 (支部 38名、SP 隊 20名)。活動延 120日 (全体 450人/日)	* 27日: 説明会 5名 (中央市民センター)	* 10日: 1名	* 大津老人 14日 1名 " 28日 1名 * 福寿荘 5日 1名 * コンソルテ瀬田 17日 4名
10月	9月1～10日: 国土交通省運動期間 * 1日一斉除却 12名、全体 91枚	* 4日: 山建 14名 (9+5) * 10日: 宵宮 18名 (12+6) * 11日: 本祭 14名 狸々山 7名、西宮蛭子山 7名	* 10日: 2名	* 大津老人 19日 1名 " 26日 1名 * 福寿荘 3日 1名 * コンソルテ瀬田 15日 1名
11月	* 資格取得講習会 11月30日 (月) 10時～ 市役所会議室にて 受講者 4名	曳き手外 10日 4名: 11日 7名 祭り合計 57名	* 10日: 2名	* 真心南志賀 9日 1名 * 大津老人 16日 1名 " 30日 1名
12月		ヨシ刈り (27年度) * 6日: 堅田米プラザ 4名 * 12日: 石山蛭谷 12名	* 10日: 1名	* 大津老人 7日 1名 " 14日 1名 * コンソルテ瀬田 3日 3名 * 福寿荘 12日 1名
1月		* 31日: 雄琴市民 11名 * 瀬田唐橋 中止	* 10日: 2名	* 大津老人 11日 1名 " 25日 1名 * 福寿荘 16日 1名 * コンソルテ瀬田 21日 3名
2月	9日: 市連絡会議 2名	* 6日: 下阪本 0名 * 28日: 膳所公園 9名	* 10日: 3名	* 福寿荘 6日 1名 * 大津老人 15日 1名 " 22日 1名 * コンソルテ瀬田 18日 4名
3月		* 12日 松明一斉点火	* 10日: 1名	* 福寿荘 5日 1名 * 大津老人 14日 1名 " 28日 1名 * コンソルテ瀬田 17日 3名
備考	稼働人員 28名	大津祭参加者 35名 ヨシ刈り参加者 26名	* 12回 22名	* 55回 79名

平成28年3月15日現在 * 一部予定含む

瀬田地域ミーティング&「レイカ瀬田の集い」開催

勝田 幸三（29 期 文芸・瀬田月輪）

瀬田地域は年 4 回の定例ミーティングを開催していますが、1 月 18 日本年度最後のミーティングを開催し、ミーティングの後場所を移して「レイカ瀬田の集い」を開催しました。

瀬田地域ミーティングは瀬田東市民センターの和室にて開催し、37 名が参加しました。佐瀬支部長から、瀬田地域は会員数も多く活動実績も大津支部のモデルになっているので、今後共活発な活動をよろしくの挨拶がありました。本部、支部及び瀬



田地域の活動報告に続いて、協議事項としてレイカ瀬田の次年度以降の運営体制について各地区 2 名程度の委員により協議することを決めました。また、副支部長より 2016 年は役員改選年であり、各地区にて 2 月中に選定頂くようお願いしました。

地域ミーティングの後、場所を「福寿司」に移し「レイカ瀬田の集い」を開催しました。



ここには、瀬田地域の小学校応援に参加頂いている在校生や一般市民の方も入っていただき、日頃の小学校応援活動のこと、レイカディア大学での思い出などを語り合い、ゲームで盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。ミーティングと「レイカ瀬田の集い」を合わせて 40 名の参加で非常に意義のある集いとなりました。



中央地域ミーティング開催

大塚 庸行（25 期 陶芸・打出）

平成 28 年 2 月 29 日（月） 浜大津のボウリング場ラウンドワンにて 27 年度 2 回目の地域ミーティングを行いました。今回は 2 月に開催されました新年会の席上で、中央地区の参加者メンバーがグループとして 1 つのテーブル席で会食・懇談する機会を得ました。席上、大いに盛り上がり、たまたま昔懐かしいボウリング大会を地区での交流の場で持とうではないか・・・との話になりました。

前回までの地域ミーティングは、室内での会議形式になっておりロコモティブ体操やマジック実演などでリラックスムード作りをしながら、自己紹介を兼ね食事をして自由発言の場をつくる進め方でした。一度会議形式でなく身体を動かし汗を流すような交流会もテスト的にとにかく実行してみようと決定しました。当日はインフルエンザや急病人の介護のため欠席の方が 2 人出ましたが、最終 12 人で、13 時 30 分から 2 ゲームを行いました。スタートするに当たり（昔を思い出して）力を入れすぎる投球の禁止、腰痛や腕痛や転倒注意（特に翌日体調不良を起こさないように）喚起してもらいながらスタートしました。初参加の方も 2 人おられました。

皆様 20 年から 30 年前に戻り華麗なボウリングフォームやピンを外した時の残念そうな仕草を交え、昔を懐かしみながら楽しめました。瞬く間に予定のゲームを終了。健康に留意しながら楽しい事をお互いに誘い合う事を約束して 15 時 30 分散会しました。

今後も皆様の要望を聞きながら新しい会員に行事等参加して頂くべく楽しい集まりを計画して行きたいと思います。



[会員動向]

会員数

大津支部会員数 (H28 年 3 月 15 日現在) 258 名

訃報

瀬田南地区の水島 義信様が 2 月 25 日に逝去されました。

昭和 2 年 7 月 7 日生まれで満 88 歳でした。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

会計・事務局からのお知らせ

4 月度から新年度の活動に向けて各地域・地区の役員が会費の集金に回ります。会員の皆様は宜しくご協力ください。なお大津支部の総会当日 4 月 20 日でも会費受付は致します。

4 月 7 日 (木) 執行役員会 中老人センター 9 時 30 分～

4 月 20 日 (水) 支部総会 レイカディア大 13 時 30 分～

5 月 9 日 (月) 新年度役員会 中老人センター 9 時 30 分～

広報部からのお知らせ

機関誌「かけはし」は年 4 回発行しており、次回は 6 月下旬の発行の予定です。

次号は会員投稿を掲載します。**原稿締め切りは 5 月 29 日厳守**で投稿の要領は従来の通りです。

投稿の方法は特に定めはなく、テーマは自由でボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳作品などの投稿をお願いします。

投稿要領はパソコンで作成される場合は、用紙は A 4、本文の字体や大きさは、MS 明朝体・12 ポイント、表題の文字の大きさは 14～16 ポイントと指定しています。

原稿の字数は 1,200 文字以内を厳守下さい。

表題の下部に、氏名(期生、学科・地区名)をご記入下さい。また、写真などがあれば是非、添付して下さい。写真の返却を希望される方は、その旨を写真裏面にご記入下さい。

会員投稿は 6 月発行と 12 月発行の年 2 回の掲載としています。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ打ち原稿は郵送または FAX で

〒520-0052 大津市朝日が丘 1 丁目 15 番 15 号

大塚 庸行 宛 TEL・FAX 077-525-7338

PC メールは 佐瀬 章男 宛 sase@opal.plala.or.jp

西澤 勝 宛 benten-nishi@ares.eonet.ne.jp

[編集後記]

湖国の春を告げる風物詩の一つにヨシ刈りがあります。そのフィナーレを飾るのがヨシたいまつの一斉点火で、寒かった厳しい冬と別れ本格的な春が訪れます。そのヨシ刈り作業にレイカ大津のメンバーが多く、市民に混じって参加されました(10～11 頁に参加された集合写真や関連記事を掲載しています)。ヨシ刈りされた後には草花が芽吹き、新しい生命が育っていきます。

当支部も 4 月に入ると新しい体制でスタート致します。会員各位には体調管理に留意し、レイカ大津の活動に積極参加をお願いします。

編集委員

西澤 勝 (唐崎) 渡邊 愛子 (日吉) 大塚 庸行 (打出) 住若 富子 (打出)

松岡 克実 (北大路) 安藤 気沙代 (田上) 脇田 進 (石山南郷) 河嶋 文雄 (石山南郷)

佐瀬 章男 (瀬田北) 安藤 孝子 (瀬田一里山) 中村 健一郎 (瀬田月輪)

レイカディア大学同窓会 大津支部会報 52 号(平成 28 年 3 月 30 日発行)

発行責任者 大津支部長 佐瀬 章男

編集責任者 広報部会長 大塚 庸行